

「ムービークリエイション入門」 学習達成度確認表（成績評価基準）

重要度・評価水準	重要度	Cレベル(改善が必要)	Bレベル(もう少し努力)	Aレベル(目標達成)	Sレベル(すばらしい)
ムービー作成の基本的な仕組みと特徴を理解する。	20%	ムービーの作成でタイムラインに配慮ができない。	ムービーの作成でタイムラインに配慮ができる。	ストーリーボードのプログラムの組み立てを理解し、ムービーの作成ができる。	ストーリーボードのプログラムの組み立てを理解し、タイムラインをうまく使ってテンポのあるムービーの作成ができる。
企画を考え、作品素材を収集し、素材の加工を理解する。	15%	ビデオの取り込み(キャプチャ)ができる 写真などの素材を加工・調整ができない。	作るムービーに合ったタイトルが作れる。 絵コンテに合わせて、イメージの作成・加工ができる。 サウンドを扱える。	素材のレイアウトバランスが理解できる。 画像の透明部分を利用した素材を作れる。 演出を考えてサウンドを扱える。	自分の伝えたいことをイメージとして作成・加工ができ、印象の残る表現として使える。 多くの素材から必要なものを取捨選択し、演出できる。
ムービー作成のアプリケーションソフトの機能を理解し、実践する。	15%	編集画面の構成が理解できる。 基本的なムービー編集手法が理解できない。	基本的なムービー編集手法が理解できる。 トリミングが理解できる。	適度な特殊効果と境界演出ができる。 フェードイン・フェードアウトが使える。 モーション機能が理解できる。	いくつかのムービー編集手法を組み合わせて、応用的に効果のある演出ができる。 書き出すムービーの形式が理解できる。
ムービー編集手法を学び、オリジナリティーのあるムービーの作成が行える。	50%	テーマがイメージできるショートムービーを作成できない。	テーマがイメージできるショートムービーを作成できる。	企画目的に沿って、テーマがイメージできるショートムービーを作成できる。 意欲的に取り組んだ。	素材を判断し、ムービー全体の構成ができる。 企画目的に沿って、テーマがイメージできるショートムービーを作成できる テンポと独創性がある。